

## 膝関節疾患に対する PRP（多血小板血漿）治療を受けられる患者様へ

### 1. PRP（多血小板血漿）とは

PRP とは、Platelet-Rich Plasma：多血小板血漿の略称であり、患者さまご自身の血液から血小板を抽出することで作られます。血小板には、炎症を防ぐ因子や、細胞や血管を成長させる因子が含まれており、損傷を修復する働きがあります。本治療は、患者様の血小板から作った PRP を関節内に投与することにより、PRP の様々な成分が膝関節疼痛や軟骨組織の炎症・分解を抑制することを目的とした医療技術です。

### 2. PRP 治療の流れ

#### ① 採血：

約 60mL の血液を採取します

#### ② PRP の抽出：

採取した血液を遠心分離機により遠心し PRP を抽出します

（この間、患者様は整形外科外来にてお待ちください。

60～120 分程度です）

#### ③ 施術：

関節腔の浸出液を除去した後、1 回で PRP の全量を注入します



### 3. メリットとデメリット

#### メリット

- ・ご自身の血液成分だけを用いた治療であるため、免疫反応が起きにくいというメリットがあります

#### デメリット

- ・ご自身の血液成分を用いるため、体調や年齢などに左右され、安定した効果が出にくい場合があります（治療効果・効果の持続時間には個人差があります）
- ・施術時、患部への注入には痛みを伴うことがあります
- ・採血部位・治療部位に皮下出血が起こる場合があります

### 4. 治療にかかる費用

関節内投与 1 回（片膝） 250,000 円（税抜）【保険外診療】

### 5. お問い合わせ

東海大学医学部付属病院 整形外科 電話：0463-93-1121

治療をご希望される方は、火曜日の佐藤の外来をご受診ください